



平成24年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成24年10月25日

上場会社名 フューチャーアーキテクト株式会社
コード番号 4722 URL <http://www.future.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員
四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 金丸 恭文
(氏名) 中島 由彦

TEL 03-5740-5724

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	17,277	1.1	1,334	40.4	1,407	39.4	801	42.4
23年12月期第3四半期	17,463	5.3	2,237	11.2	2,321	10.7	1,392	26.2

(注) 包括利益 24年12月期第3四半期 806百万円 (38.1%) 23年12月期第3四半期 1,301百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年12月期第3四半期	1,774.70	
23年12月期第3四半期	3,048.92	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
24年12月期第3四半期	14,415	11,418	78.4	25,091.43
23年12月期	14,453	11,410	78.9	24,964.67

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 11,296百万円 23年12月期 11,399百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年12月期		750.00		750.00	1,500.00
24年12月期		750.00			
24年12月期(予想)				750.00	1,500.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	24,800	6.5	3,300	12.6	3,330	9.1	1,930	12.5	4,286.68

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年12月期3Q	476,640 株	23年12月期	476,640 株
-----------	-----------	---------	-----------

期末自己株式数

24年12月期3Q	26,408 株	23年12月期	20,008 株
-----------	----------	---------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

24年12月期3Q	451,536 株	23年12月期3Q	456,632 株
-----------	-----------	-----------	-----------

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記記載の業績予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。なお、上記の予想の前提条件その他の関連する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	11
4. 補足情報	12
(1) 受注の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等もあり、景気回復の動きはあるものの、欧州債務問題に起因する外国経済の減速や長引く円高に加えて日中関係の悪化等、懸念すべき問題も多く依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループの第3四半期連結会計期間は、連結売上高は6,151百万円（前年同期比8.0%増）、同営業利益は609百万円（前年同期比0.8%増）、同経常利益は603百万円（前年同期比1.1%減）、同四半期純利益は337百万円（前年同期比5.8%増）となり、前年同期と同水準となりました。しかし、第3四半期累計では、第1四半期、第2四半期において大規模プロジェクトが完了し、新規プロジェクトへの移行時期だったため、上半期の落ち込みをカバーするには至りませんでした。

その結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は17,277百万円（前年同期比1.1%減）、営業利益は1,334百万円（同40.4%減）、経常利益は1,407百万円（同39.4%減）、四半期純利益は801百万円（同42.4%減）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。なお、各業績数値は、セグメント間の内部売上高又は振替高を調整前の金額で記載しております。

ITコンサルティング事業は、業界再編に伴うシステム統合、製造業向けの大規模開発、小売業向けソリューションを利用した開発、イーコマースのインフラ基盤の構築などに加え、地方銀行・証券会社・FX取引会社など金融セクターの新規の顧客の売上が増加しました。

さらには、新たな成長戦略として推進している金融クラウド、付加価値の高いアウトソーシングサービス、グローバルERP案件などの新たなサービス分野では、上記案件を含めて成果が出始めました。他方、東南アジアでの事業展開やヘルスケア分野などの新規事業においては、コストが先行している状況であるものの、徐々に顧客の獲得が進んできております。以上の結果、売上高は11,042百万円（前年同期比0.4%減）、営業利益は1,294百万円（同36.4%減）となりました。

パッケージ&サービス事業は、株式会社アセンディアにおいては、好調な受注の獲得に支えられたことに加え、公共関連の案件においてプロジェクトが順調に進捗したことにより、売上・利益とも堅調に推移しました。Future One株式会社においては、特に第1四半期において、一部のプロジェクトで採算が悪化したものの、第2四半期に引き続き、当四半期も業績は回復傾向であります。以上の結果、売上高は3,148百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益は116百万円（同15.5%減）となりました。

企業活性化事業は、食品スーパーを営む株式会社魚栄商店において、個別の店舗のニーズに合わせた商品の売場面積拡大やお盆商戦への積極的な取り組みなどを行うとともに、引き続きITを活用して安定した粗利率の確保に努めましたが、夏場の水道光熱費等の販売管理費の増加もあり、売上高は3,375百万円（前年同期比2.9%減）、営業利益は38百万円（同31.9%減）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第3四半期連結会計期間末の総資産は14,415百万円となり、前連結会計年度末に比べ38百万円減少いたしました。その主な要因は、投資を行ったことによりソフトウェア（前連結会計年度末比+355百万円）や投資有価証券（前連結会計年度末比+258百万円）等の固定資産が増加しましたが、現金及び預金（前連結会計年度末比△889百万円）や有価証券（前連結会計年度末比△699百万円）等の流動資産が減少したこと等によるものであります。

負債は2,996百万円となり、前連結会計年度末に比べ45百万円減少いたしました。その主な要因は、買掛金（前連結会計年度末比+95百万円）やその他流動負債等が増加したものの、未払法人税等が減少（前連結会計年度末比△267百万円）したこと等によるものであります。

純資産は11,418百万円となり、前連結会計年度末に比べ7百万円増加いたしました。その主な要因は、自己株式の買付により自己株式が増加（前連結会計年度末比△221百万円）しましたが、利益剰余金（前連結会計年度末比+121百万円）や少数株主持分が増加したこと等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加額376百万円や法人税等の支払額891百万円がありましたが、税金等調整前四半期純利益を1,436百万円計上したこと等により、203百万円の収入(前年同期は830百万円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出232百万円や無形固定資産の取得による支出392百万円等により、694百万円の支出(前年同期は113百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得による支出223百万円や配当金の支払658百万円等により、900百万円の支出(前年同期は893百万円の支出)となりました。

これら営業活動、投資活動、財務活動等の結果、当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、4,136百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期通期の業績予想につきましては、前回発表(平成24年7月26日付)の業績予想からの変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,076,449	4,186,528
受取手形及び売掛金	2,770,586	3,348,506
有価証券	701,110	1,800
商品	126,890	150,461
仕掛品	54,928	66,389
未収入金	1,357,981	1,362,490
その他	448,566	633,358
貸倒引当金	△7,364	△4,372
流動資産合計	10,529,150	9,745,161
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,077,281	3,095,943
減価償却累計額	△2,654,607	△2,709,746
建物及び構築物（純額）	422,673	386,196
土地	122,868	122,868
その他	1,549,422	1,791,103
減価償却累計額	△1,308,490	△1,423,597
その他（純額）	240,931	367,506
有形固定資産合計	786,474	876,571
無形固定資産		
のれん	145,464	207,228
ソフトウェア	386,794	742,582
その他	22,063	22,101
無形固定資産合計	554,322	971,912
投資その他の資産		
投資有価証券	1,523,639	1,781,963
その他	1,119,817	1,098,654
貸倒引当金	△60,043	△58,999
投資その他の資産合計	2,583,414	2,821,618
固定資産合計	3,924,210	4,670,103
資産合計	14,453,360	14,415,264

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	644,020	739,259
短期借入金	32,327	30,429
1年内返済予定の長期借入金	16,000	—
未払法人税等	590,481	323,209
賞与引当金	106,269	107,009
品質保証引当金	65,359	18,252
プロジェクト損失引当金	4,200	2,697
その他	1,257,508	1,447,979
流動負債合計	2,716,167	2,668,837
固定負債		
資産除去債務	309,408	314,880
その他	16,899	13,011
固定負債合計	326,307	327,892
負債合計	3,042,475	2,996,729
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,421,815	1,421,815
資本剰余金	2,495,772	2,495,772
利益剰余金	8,661,248	8,782,442
自己株式	△1,171,668	△1,393,328
株主資本合計	11,407,167	11,306,701
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,483	1,858
為替換算調整勘定	△6,017	△11,595
その他の包括利益累計額合計	△7,501	△9,737
少数株主持分	11,220	121,570
純資産合計	11,410,885	11,418,535
負債純資産合計	14,453,360	14,415,264

（2）四半期連結損益及び包括利益計算書
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成23年1月1日 至平成23年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成24年1月1日 至平成24年9月30日）
売上高	17,463,904	17,277,641
売上原価	10,755,240	11,132,645
売上総利益	6,708,664	6,144,995
販売費及び一般管理費		
役員報酬	224,139	204,502
給料及び賞与	2,283,892	2,532,172
研修費	52,576	96,052
研究開発費	31,373	21,264
減価償却費	89,867	80,422
採用費	142,953	158,879
その他	1,646,233	1,717,608
販売費及び一般管理費合計	4,471,036	4,810,901
営業利益	2,237,628	1,334,094
営業外収益		
受取利息	2,072	3,509
受取配当金	18,790	21,992
負ののれん償却額	42,463	—
持分法による投資利益	197	20,300
その他	24,762	32,801
営業外収益合計	88,285	78,604
営業外費用		
支払利息	1,424	1,395
自己株式取得費用	—	1,647
為替差損	1,706	—
その他	939	1,799
営業外費用合計	4,069	4,841
経常利益	2,321,844	1,407,857
特別利益		
投資有価証券売却益	160,290	—
固定資産売却益	203	—
品質保証引当金戻入額	38,275	—
受取損害賠償金	94,945	—
負ののれん発生益	—	75,209
特別利益合計	293,715	75,209
特別損失		
固定資産除却損	20,346	—
投資有価証券売却損	1,349	—
投資有価証券評価損	2,580	1,275
訴訟関連費用	—	44,000
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	252,519	—
その他	30,000	1,666
特別損失合計	306,796	46,942
税金等調整前四半期純利益	2,308,764	1,436,124

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成23年1月1日 至平成23年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成24年1月1日 至平成24年9月30日）
法人税等	916,531	626,450
少数株主損益調整前四半期純利益	1,392,233	809,674
少数株主利益	—	8,332
四半期純利益	1,392,233	801,341
少数株主利益	—	8,332
少数株主損益調整前四半期純利益	1,392,233	809,674
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△83,163	3,735
為替換算調整勘定	△7,143	△5,674
持分法適用会社に対する持分相当額	30	△1,689
その他の包括利益合計	△90,276	△3,628
四半期包括利益	1,301,956	806,045
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,301,956	799,105
少数株主に係る四半期包括利益	—	6,939

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,308,764	1,436,124
減価償却費	166,042	196,717
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△3,783	△4,035
賞与引当金の増減額（△は減少）	△11,623	△687
品質保証引当金の増減額（△は減少）	△67,446	△47,107
プロジェクト損失引当金の増減額（△は減少）	—	△1,502
受取利息及び受取配当金	△20,862	△25,502
支払利息	1,424	1,395
持分法による投資損益（△は益）	△197	△20,300
負ののれん発生益	—	△75,209
受取損害賠償金	△94,945	—
固定資産売却損益（△は益）	△203	—
固定資産除却損	20,346	—
投資有価証券売却損益（△は益）	△158,940	—
投資有価証券評価損益（△は益）	2,580	1,275
訴訟関連費用	—	44,000
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	252,519	—
売上債権の増減額（△は増加）	△9,732	△376,270
たな卸資産の増減額（△は増加）	△52,973	△23,709
仕入債務の増減額（△は減少）	76,499	24,342
その他	△176,531	△14,947
小計	2,230,935	1,114,581
利息及び配当金の受取額	21,643	25,860
利息の支払額	△1,664	△1,477
法人税等の支払額	△1,420,551	△891,083
訴訟関連費用の支払額	—	△44,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	830,363	203,881

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	30,000	—
有価証券の取得による支出	—	△201,196
有価証券の償還による収入	—	400,464
有形固定資産の取得による支出	△130,568	△232,936
有形固定資産の売却による収入	4,389	—
無形固定資産の取得による支出	△98,828	△392,207
投資有価証券の取得による支出	—	△180,100
投資有価証券の売却による収入	228,270	—
投資有価証券の償還による収入	1,500	—
資産除去債務の履行による支出	△3,800	△1,211
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△64,435
関係会社株式の取得による支出	—	△56,833
敷金及び保証金の差入による支出	△160,091	△5,724
敷金及び保証金の回収による収入	14,695	31,581
長期貸付けによる支出	—	△2,002
事業譲受による収入	—	8,240
その他	1,400	2,250
投資活動によるキャッシュ・フロー	△113,033	△694,110
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	—	△2,422
長期借入金の返済による支出	△32,000	△40,075
少数株主からの払込みによる収入	—	24,021
自己株式の取得による支出	—	△223,307
配当金の支払額	△861,937	△658,251
財務活動によるキャッシュ・フロー	△893,937	△900,036
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,253	482
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△182,861	△1,389,783
現金及び現金同等物の期首残高	5,153,036	5,526,311
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,970,175	4,136,528

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I. 前第3四半期連結累計期間(自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 計上額 (注3)
	ITコンサル ティング 事業	パッケー ジ&サー ビス事業	企業活性化 事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	11,086,660	2,847,837	3,473,566	17,408,064	55,840	17,463,904	—	17,463,904
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	4,464	319,152	831	324,448	22,175	346,623	△346,623	—
計	11,091,124	3,166,989	3,474,398	17,732,512	78,015	17,810,528	△346,623	17,463,904
セグメント利益 又は損失(△)	2,035,147	137,637	55,953	2,228,738	△8,943	2,219,794	17,834	2,237,628

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インターネット関連事業、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)の調整額17,834千円は、セグメント間取引の消去の額であります。

(注3) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II. 当第3四半期連結累計期間(自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 計上額 (注3)
	ITコンサル ティング 事業	パッケー ジ&サー ビス事業	企業活性化 事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	11,005,160	2,749,020	3,374,543	17,128,724	148,917	17,277,641	—	17,277,641
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	37,041	399,867	737	437,645	665	438,311	△438,311	—
計	11,042,201	3,148,887	3,375,281	17,566,369	149,582	17,715,952	△438,311	17,277,641
セグメント利益 又は損失(△)	1,294,451	116,300	38,097	1,448,849	△141,354	1,307,495	26,598	1,334,094

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インターネット関連事業、出版事業、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)の調整額26,598千円は、セグメント間取引の消去の額であります。

(注3) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 受注の状況

(単位：千円)

区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
ITコンサルティング事業	10,740,854	4,325,152	12,052,847	4,606,839
パッケージ&サービス事業	3,171,458	1,020,679	2,749,252	1,185,546
その他	55,120	5,877	205,790	61,122
合計	13,967,433	5,351,709	15,007,889	5,853,508